

場所：神戸海洋博物館ホール、神戸港周遊

日時：2016年5月2日（月）

「ロイヤルプリンセス号で行く！神戸港見学会」に参加しました

5月2日（月）、大阪大学国際公共政策研究科赤井伸郎研究室主催、神戸市みなと総局、神戸港振興協会後援、「神戸港見学会（大学生貸切企画）」に参加しました。

第一部は「お互いに大学を知る会」ということで、参加した大阪大学、関西大学、関西学院大学、近畿大学、甲南大学、帝塚山大学、兵庫県立大学の前で大学交流のプレゼン発表を行いました。大学のホームページからだと気づくことのできない良さや特徴を感じるものでした。さらに、2017年神戸港開港150年に向けたイベントの説明、神戸港の歴史などを神戸市みなと総局開港150年担当課長さんよりお話をいただきました。

第二部では「神戸港視察クルーズ」ということで、遊覧船「ロイヤルプリンセス号」に乗船し、約1時間半の視察を行いました。神戸港視察では、普段私たちが見ることのできない角度から神戸空港を眺めたり、貨物船からコンテナを運ぶ倉庫なども見ることができました。

今回の神戸港見学会に参加して、他大学の学生や神戸市役所職員さんのプレゼンで、新たな刺激を受けることができたうえ、とても良い経験になりました。さらに、神戸港視察では、船に乗り、違う角度から神戸のまちを眺めることで、神戸港と一括りにするのはもったいないくらいの数々の「裏側」があると感じ、違う視点に目を向けることの大事さを改めて感じるものとなりました。



▲大阪商業大学・横見ゼミナールの発表の様子



▲全大学での集合写真

【文責：商学科 2回生 三浦早織】